

【施工プロセス検査業務】

5. 総合評価の評価項目

総合評価における評価項目は以下のとおり。

評価項目	評価の着目点				評価のウエイト	
	判断基準					
配置予定技術者の経験及び能力	管理技術者	資格要件	技術者資格等	技術者資格等、その専門分野の内容	下記の順位で評価する。 ①以下のいずれかの資格を有するもの ・技術士（総合技術監理部門：建設部門関連科目）又は（建設部門） ・一級土木施工管理技士 ・土木学会特別上級技術者、土木学会上級技術者又は土木学会一級技術者 ・（社）全日本建設技術協会による公共工物品質確保技術者（Ⅰ）又は公共工物品質確保技術者（Ⅱ）又は業務発注担当部署が認めた同等の資格を有する者 ②以下のいずれかの資格を有するもの ・RCCM又はRCCMと同等の者	① 5 ② 3
		専門技術力	業務執行技術力	平成13年度以降の同種又は類似業務の実績の内容	下記の順位で評価する。 ①同種業務の実績がある。 ②類似業務の実績がある。	① 5 ② 3
		情報収集力	地域精通度	平成13年度以降の同種又は類似業務の当該事務所・周辺での業務実績	下記の順位で評価する。 ①当該事務所管内における同種又は類似業務実績がある。 ②当該整備局管内における同種又は類似業務実績がある。 ③その他	① 5 ② 3 ③ 0
配置予定担当技術者の経験	予定担当技術者の専門技術力				下記の順位で評価する。 ※複数の予定担当技術者が申請された場合は、申請された全ての予定担当技術者の評価点の平均値とする。 ①同種業務の実績がある。 ②類似業務の実績がある。 ③その他	① 5 ② 3 ③ 0
実施方針	業務理解度				業務の目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	1 0
	実施体制				下記の場合に優位に評価する。 ・配置技術者の人数、代替要員の確保など業務を遂行する上で体制が確保されている場合。 ・担当技術者の技術力の確保及び向上に向けた取り組みが具体的に示されている場合。 ・業務発注担当部署からの指示事項等の担当技術者への円滑な伝達と共有のための手法、及び担当技術者へのフォロー方法が具体的に示されている場合。 ・業務工程等の変化による業務量の変動に対する業務実施体制が具体的に示されている場合。	2 0
技術提案	本業務における留意点			的確性	留意点を十分に理解し、対応策が的確な場合に優位に評価する。	2 0
				実現性	必要なキーワード（着眼点、問題点、解決方法）が網羅されている場合に優位に評価する。	1 0
合計（技術評価の配点合計）					8 0	

様式-2

予定価格	2,660,000	(消費税抜き)
調査基準価格	0	(消費税抜き)
価格点の満点	30	

入札調書(総合評価落札方式)

- 1. 件名 H23千葉国道施工プロセス検討業務23E6
- 2. 所属事務所 千葉国道事務所
- 3. 入札日時 平成23年12月22日 10:00~

業 者 名	技術評価点の内訳				技術評価点 合計(A)	第1回			備考	摘要
	予定技術者の 資格及び実績 等	予定技術者の 成績及び表彰	実施方針	評価テーマ		入札価格	価格評価点(B)	評価値 (A)+(B)		
評価のウェイト	15.0	0.0	22.5	22.5	60	—	30	90		
日本振興(株)	15.0		16.2	13.5	44.7	4,930,000	予定価超過			
三展ミネコンサルタント(株)	15.0		13.5	6.7	35.2	2,010,000	7.3308	42.5808		落札
(株)三紀	13.5		12.2	9.2	34.9	3,600,000	予定価超過			
沖昌エンジニアリング(株)	13.5		12.9	7.5	33.9	2,050,000	6.8796	40.8793		

※「技術評価点の内訳」の合計点数と技術評価点合計(A)点数は 端数処理のため、合致しない場合があります。

※技術評価点合計(A)点数+価格評価点(B)と評価値(A)+(B)は 端数処理のため、合致しない場合があります。

入札金額は、入札者が見積もった契約金額の105分の100に相当する金額である。